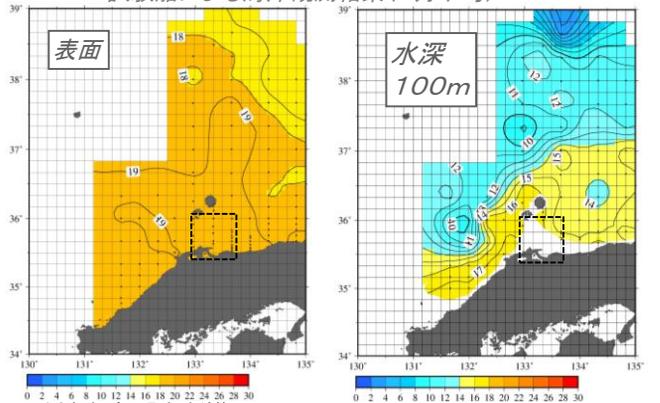
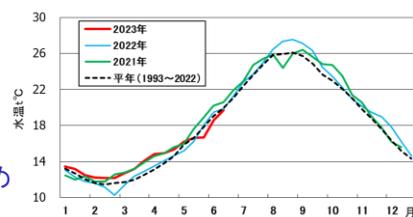




## 鳥取沿岸の水温

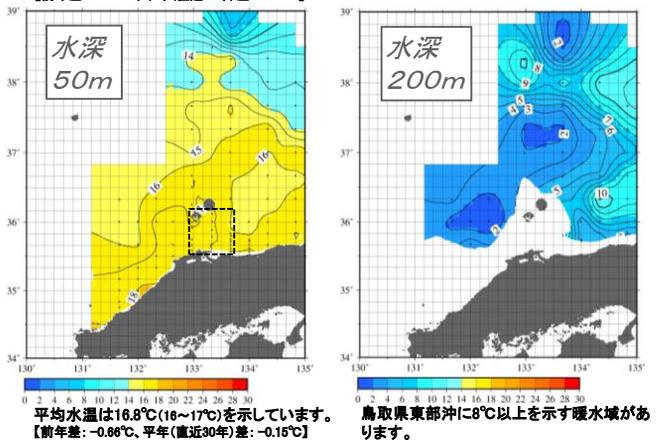
鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽  
(電話:0858-34-3321)

6月中旬 20.0℃  
平年より 0.3℃低め



隠岐海峡と鳥取県沖(点線範囲内)の平均水温は19.3℃(18.1～19.7℃)を示しています。【前年差:-0.38℃、平年(直近30年)差:+0.25℃】

平均水温は14.9℃(14～16℃)を示しています。【前年差:-0.13℃、平年(直近30年)差:+0.14℃】



平均水温は16.8℃(16～17℃)を示しています。【前年差:-0.66℃、平年(直近30年)差:-0.16℃】

鳥取県東部沖に8℃以上を示す暖水域があります。

### 水産試験場

#### 令和5年度 フロンティア漁獲調査(小型桁網)

今年度、新たな調査としてズワイガニ保護育成礁の効果把握のための小型桁網調査を開始しました。6/19-21に赤碕第2の保護礁内、隠岐北方の保護礁内、それぞれの対照区(保護礁が入っていない海域)で調査を行いました。

本調査は200m間隔で設置してあるコンクリートブロックの間を、小型桁網(幅1.6m)を通して、ズワイガニ、アカガレイ等の分布状況を把握するもので、魚礁に網がかからないよう曳編するには高度な操船技術が必要な調査となります。

4月から船機長が異動となり、新体制となった第一鳥取丸ですが、ここまでの試験操業で、幾度かのトラブルを経験し、クルー全体の息が合っています。今回も風が強く厳しい状況でしたが、順調に調査を終えることができました。

ちなみにサンプルは、ズワイガニをはじめ、アカガレイ、やまがれい(ヒレグロ)、白はい(エツチュウバイ)、もさえび(クロザコエビ)等の様々な魚種が採捕されました。なお、赤碕第2保護礁内と対照区では、7月にもカニ籠による試験操業も実施し、保護礁によるズワイガニ等の保護降下を把握する調査を行う予定です。



令和5年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

### 6月下旬の水塊配置と対馬暖流

鳥取県沖冷水 隠岐諸島北方 山陰・若狭沖冷水

|            |  |
|------------|--|
| 鳥取県沖冷水     | 鳥取県沖N35°40'付近に11℃以下の冷水域が認められます。  |
| 隠岐諸島北方の冷水域 | 隠岐諸島北方N36°50'以北に11℃以下の冷水域が認められます。  |
| 山陰・若狭沖の冷水域 | N38°以北に11℃以下の冷水域が認められます。   |
| 対馬暖流の流路    | 主流は朝鮮半島東岸に沿って北方に向かい流れると考えられます。鳥取沖の冷水域周辺には反時計回りの流れが生じると考えられます。主流の一部は、隠岐諸島北方の冷水域に沿って北東へ流れ、鳥取・兵庫県沖合ではN38°以北を流れると考えられます。 |

\*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています。是非ご利用ください。

### 水産振興課・漁業調整課

#### 夏の県魚のPRを強化しています!

鳥取県では、県産水産物の知名度アップと県内外での消費を促すため、「四季の県魚」を制定しています。夏(6～8月)の県魚は、白いか、クロマグロ、岩がき、あご(とびうお)、マアジです。一般消費者向けにレシピ動画を公開し、スーパー・直売所向けに販促POP等の活用を推進しています!

**「四季の県魚」とは?**  
令和4年7月18日(海の日)に制定した合計20魚種の鳥取県の県魚。スーパー、仲買人の担当者等を対象に実施した「フロアが選ぶととりの魚」アンケートの集計結果をもとに、鳥取県産PR推進協議会が選定しました。

夏の県魚のレシピ動画を県公式HPで公開中!  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/311364.htm>

### 栽培漁業センター

#### 令和5年度 養殖ムラサキウニの出荷が始まります!

藻場の衰退の原因として駆除が行われているムラサキウニは、養殖による有効活用の取組も同時に進められています。天然のムラサキウニは、餌環境によって身(生殖腺)の入り具合に個体差があり、商材としては評価が低いため、養殖して身入りを向上し出荷する取組が行われています。

鳥取県漁協青谷支所では、令和元年度から養殖にチャレンジしており、飼育方法の検討を続けています。今年度の出荷は6月から行われる予定です。加工した身は県内での料理イベント等へ利用される予定です。ムラサキウニの積極的な有効活用を進めることで、県内の藻場の保全と水産振興が図られるよう栽培漁業センターとしても取組を支援していきます。

青谷支所 養殖ウニの生殖腺指数(生殖腺重量/全重量)の推移

| 調査日     | 平均値  |
|---------|------|
| RS.4.24 | ~4.0 |
| RS.5.12 | ~5.5 |
| RS.5.29 | ~5.0 |

R5年度の養殖ムラサキウニにおいても、身の入り具合が向上していることが確認されています

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

## 西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136  
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424

境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

## 潮に夢を

# 共和水産株式会社

代表取締役 前橋 知之

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地  
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530